

「未来を創る企業」として

最先端の情報技術で人々の暮らしを変革

当社グループは、インターネット黎明期である1996年に創業して以来、業界の先駆者として国内におけるインターネットの普及を力強く牽引してきました。革新的なサービスの提供を続けることで人々の暮らしの質向上に大きく貢献しています。

OUR HISTORY

1996
情報はインターネットで調べる時代に



「Yahoo! JAPAN」サービス開始

国内初の商用検索サイト「Yahoo! JAPAN」のサービスを開始。日本語のWebサイトを集めたデータベースを提供し、ツリー構造のジャンルから探すディレクトリ検索、フリーワードから探すキーワード検索を提供。

1996
インターネットで最新の情報摂取を



「Yahoo!ニュース」「Yahoo!天気情報」(現「Yahoo!天気」)サービス開始

媒体社等のコンテンツパートナーと提携し、当社グループ初となる情報系サービスを開始。「Yahoo! JAPAN」上で各種最新ニュースや、生活関連気象情報などを無料で閲覧可能とした。

1999
インターネットでさまざまな買い物が簡単・手軽に



「Yahoo!ショッピング」サービス開始

国内有数の店舗が参画する仮想型総合モール「Yahoo!ショッピング」の提供を開始。簡単にオンラインショッピングを体験できる世界を実現。

1999
オンラインで売り買いする機会を全ての人々に開放



「Yahoo!オークション」(現「ヤフオク!」)がサービスを開始

オンライン・オークションサービスである「Yahoo!オークション」(現「ヤフオク!」)の提供を開始。法人、個人の隔てなく、誰もがさまざまな商品の出品・落札が可能な場を提供。

2001
日本にインターネット利用を普及



「Yahoo! BB」サービス開始

月額2,280円からの高速インターネット接続サービス「Yahoo! BB」の商用サービスを開始。日本に常時接続サービスを普及させ、人々のインターネットの利用形態に大幅な変化をもたらす契機となった。

2008
iPhone用にUIを最適化



iPhone3G販売開始に伴い、サービスを最適化

iPhone 3Gの日本上陸、ソフトバンクの独占販売開始に伴い、Yahoo! JAPAN全サービスのiPhone対応を実施。65サービスのトップページ画面についてUIをスマートフォンに最適化し、ホーム画面のアイコンを作成。

2013
手数料無料化でeコマースの利用をより身近に



eコマース新戦略発表

「Yahoo!ショッピング」のストア出店料と売上ロイヤルティを完全無料化し、手数料モデルから広告収入モデルへの転換を発表。「ヤフオク!」でもストア出店料を同じく無料化することを決定。

2018
便利で快適なキャッシュレス社会の普及を目指して



「PayPay」サービス開始

モバイルペイメント事業参入を図り、ソフトバンク(株)との共同出資によりPayPay(株)を設立。大規模なキャンペーン等が奏功し、利用者・加盟店舗の急拡大に成功。国内のキャッシュレス推進の中心的な役割を担うまでの存在に成長。

2018
データの力を解き放ち、新たな課題解決を生み出す



「データフォレスト構想」発表

企業や自治体、研究機関が保有するデータと、当社が持つビッグデータ・AI技術を掛け合わせることで、さまざまな課題解決に向けた顧客の取組みを支援する新規事業創出を目指し、実証実験を本格的に開始。

「未来を創る企業」として

オンライン上のあらゆる生活を より便利で快適に

当社グループが提供する100以上のサービスを通じて、情報に「出会う」、「調べる」、「買う」、「支払う」、「利用する」という生活における一連のアクションをサポートすることで、利用者の生活をより便利で快適なものにしています。

平均月間利用者数*1

6,743万人

*1 出典: nielsen TOPS OF 2018: DIGITAL IN JAPAN
(日本におけるトータルデジタル利用者数)

eコマース取扱高

2.3兆円

OUR PRESENT

提供するサービス

100以上



月間ログインユーザー ID数

4,839万



メディア事業

日常生活における「出会う」「調べる」を、メディアサービス、検索関連サービスを通じて提供しています。



コマース事業

日常生活における「調べる」「買う」「支払う」を、eコマース関連サービス、会員向けサービスおよび決済金融関連サービスなどを通じて提供しています。



インターネットの可能性を解き放ち 新たな未来を創り出す

👉 オンライン・オフラインの生活を“!”するほど便利に

テクノロジーの進化に伴い、オンラインとオフラインの生活がシームレスにつながり、その境目はますます曖昧になっていくことが予想されています。当社グループのサービスを通じてオフラインにも果敢に進出し、利用者のオンライン上の生活はもちろん、オフライン上のあらゆる生活も驚くほど便利にしていきます。

👉 キャッシュレス社会の牽引

支払いのデジタル化により得られるデータを利活用することで、あらゆる業界の生産性が向上し、消費者・事業者にとって付加価値の高い社会が実現されることから、国を挙げてキャッシュレスの普及に取り組んでいます。当社グループのモバイル決済事業を通じて、より便利で快適なキャッシュレス社会の実現に貢献していきます。

AND OUR FUTURE

👉 データの力を解き放つ

当社グループでは、100を超えるサービスの提供を通じて多種多様なマルチビッグデータが集積されています。テクノロジーを駆使してオンラインとオフラインデータの利活用を推進し、利用者一人ひとりに寄り添った最高の提案ができるサービスの提供を目指します。

👉 誰も取り残さない社会の実現

情報技術社会の発展により社会が変容しても、誰もが情報技術の利点を享受し、取り残されることなく、尊重され尊厳が保たれること、また、誰もが最大限のパフォーマンスを発揮し、活躍できる社会の実現を目指します。

情報技術の目覚ましい進化によって、当社グループが解決できる社会課題の領域はますます広がりを見せています。今後も最先端の情報技術を活用した独自の優れたサービスを提供することで人々や社会の課題を解決し、希望あふれる未来を創り出す「UPDATE JAPAN」というビジョンの実現を目指します。

ヤフーだから創れる ヤフーにしか創れない 「未来」を創り出す

